

京都府笠置町へ出産祝品提供開始のお知らせ

森永乳業株式会社関西支社（執行役員関西支社長 角野信二）は、京都府笠置町（笠置町長 中淳志）に対し、7月18日（火）より出産祝品の提供を開始いたしました。



【写真：左から 笠置町 中町長、森永乳業 関西支社 石川カスタマー営業統括部長】

森永乳業グループは、「かがやく“笑顔”のために」をコーポレートスローガンに掲げ、育児用ミルクから高齢者向け介護食まで、幅広い世代にむけた食品を製造・販売しています。

この度、京都府笠置町が推進する子育て支援・取り組みに賛同し、笠置町に出産祝品（育児用ミルク「森永はぐくみ」商品など）の提供を開始いたしました。出産祝品は、出生届を提出された笠置町民に贈られます。本取組をスタートラインとし、森永乳業グループと笠置町は町民の健康・福祉、子育て・教育などに関しても連携し、町民の皆さまに貢献できるよう取り組んでまいります。

森永乳業グループは、「サステナビリティ中長期計画 2030」にて7つの重要取組課題を掲げておりますが、今回の活動はその中の「健康への貢献」、「地域コミュニティとの共生」に沿った取り組みになります。

今後も、お客さまの健康に寄り添い、地域社会への感謝を伝える活動に取り組んで参ります。